

春学期フランス語講座 視聴覚サンテティック

はい、私は徹底的に フランス語を学びます!

外国語の学習は基礎が肝心です。確実な基礎なくして、その先の進歩はありません。サンテティックでは長年培ってきた指導方法と綿密なプログラムによって、学習者が無理なくフランス語の基礎を身につけるよう指導します。ただしそのためには妥協せず、時には厳しい態度で臨むこともあります。

～総合的実力を養成する集中コース～

「サンテティック」とは「総合的」という意味です。「聞く・話す・読む・書く」の4つの技能のバランスがとれたフランス語の総合的実力を養成します。1・2・3課程からなり、1課程を1学期間で修了することができます。春学期は1日7時間×週3回の充実した授業。フランス語を集中的、本格的に学ぼうと思われる方、確実な実力を身につけたい方、お仕事や研究にフランス語を必要とする方、また将来フランス語を使ったお仕事を目指している方にお勧めします。関心のある方はぜひ一度、説明会に参加してみてください。

※本講座のご登録にはサンテティック説明会のご参加が必要になります。説明会の日程につきましては、ホームページや校内掲示にてご確認頂けます。お気軽にお問い合わせ下さい。

●視聴覚教育法●



LL(ランゲージ・ラボラトリー)教室を使用し、視覚・聴覚の両面を刺激しながら条件反射を効果的に利用した授業を行います。特に第1課程では一つずつの文に絵が投影され、言葉に背景が与えられます。これにより状況理解と記憶の定着を助け、後の言語活動における環境誘発を促進させます。

●発音●

音声学の理論を応用し、理論と個人矯正による実習の両面から指導します。LLを使用し、音を正確に聞き取り、発音する能力を養います。またフランス語らしい発音の基礎となる音の様々な結合現象や、リズムの取り方を練習します。

●文法●

文の構造を的確に把握するために、文法的分析を徹底的に行います。また、その説明を学習者自身がフランス語で行うことにより、フランス語の運用能力を養います。

●課題と試験●

毎回添削される筆記課題だけでなく、発音練習や暗記が課されます。また、定期試験以外にもほぼ毎回小試験が行われ、学習目標が確実に達成されているかを小刻みにチェックします。その結果が次のプログラムに反映されます。

●テキスト●



Cours de Langue et de Civilisation Françaises